

ご担当の先生方へ

(2013年4月版)

この度は患者さんをご紹介下さり、誠にありがとうございます。

横浜市立市民病院緩和ケア病棟では、入院を希望される患者さん、ご家族に緩和ケア病棟入院相談を受診いただいて面談を行い、入退棟判定会議において入院の適否を検討しております。

つきましては、緩和ケア病棟入院相談日に以下の診療情報をご用意いただき、患者さんが面談時にお持ちいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. の診療情報提供書の書式については特に制限はありませんが、必要な情報をご記載いただけるように「横浜市立市民病院緩和ケア病棟用診療情報提供書」を用意してあります（ホームページよりダウンロードできます）ので、よろしければご使用ください。

《緩和ケア病棟入院相談時にご用意いただくもの》

1. 診療情報提供書
2. X-P、CT、MRI、骨シンチなどのフィルム、CD、または結果報告書
3. 末梢血、血液生化学、感染症（MRSA、MRPなど陽性の場合は検出部位と共に必ずご連絡ください）検査結果
4. その他、ご担当医が必要と考える情報

1～3については必須資料です。入院相談時に情報が不十分の際は、連絡・問い合わせを差し上げること、面談やその後の入院手続きが行えないことがありますのでご了承ください。

以上よろしくお願いいたします。

横浜市立市民病院
緩和ケア内科長 国兼 浩嗣
緩和ケア病棟師長 南雲 久美